

「就学前のキッズマナー」

県下の幼稚園で初開催

(株)エス

一昨年に四国初となる「キッズマナー」を立ち上げ、小中学校などでマナー研修を展開する(株)エス(高松市西八ヶ町二〇一―三 内海加奈子社長)は、このほど香川短期大学附属幼稚園(綾歌郡宇多津町 廣瀬三枝子園長)において、県内では初となる未就学児へのキッズマナーレッスンをを行った。

この日集まったのは同園年長の35組の親子。「おはようございます!」という挨拶や姿勢、身だしなみの大

切さなどについて、内海社長の分かりやすい説明のもと、改めて親子で



理解を深めあう良い機会となったようだ。

春から小学生となる園児らは、「自分がされて嬉しいことをお友達や家族にしてあげて、自分がされて嫌なことはしてはいけ

挨拶の率先など、大切なポイントを説いた。

この日のレッスンでは「ありがとう」など挨拶を笑顔で大きな声で言う練習や、遊んでいても講師の合図でサッと静かにすることなどを体験。食事にも話が及び、「生きていくたくさんの命を頂いてみんなは大きくなるんだよ。だから牛さんや豚さん、そしてご飯を作ってくれるおうちの人に感謝して、大きな声で「いただきます」って言って残さず食べようね」と優しく説明した。

内海社長は「これを契機に、子供だけでなく保護者の方も挨拶やマナーの大切さに気付いていただき、家庭

でも習慣になれば、子ども達が学校や社会で良い人間関係を築いていく第一歩になる」と話し、立ち会った廣瀬園長も「保護者の方や私たち教員にとっても改めて気付かされることが多かったはず。春から小学生という最高のタイミングで、収穫の多いレッスンを園児たちに提供できた」と感慨深げに話していた。

なお同社では、小・中学生や未就学児に対するキッズマナーを拡充させる一方、ビジネスマナー、接客応対マナー、リーダー研修といった法人向けプログラムも強化していく。

☎〇九〇―八五七六―三四七〇

(内海社長)